

水車の道

むかし「つるや旅館」の裏に水車があったため、「聖パウロ教会」がある。



神宮寺駐車場 約15分

チャーチストリート 駐車場 約15分

旧軽井沢駐車場 約20分

旧軽井沢森裏 駐車場 約25分

シヨ-通り

軽井沢本通りと大塚山の麓と通り「つるや旅館」前までを結ぶ道。大塚山には軽井沢開発の父アレキサンダー・クロフト・シヨ-の別荘があった。

万平通り

軽井沢本通りと、軽井沢で最古の洋風ホテルである「万平ホテル」を結ぶ道。

雲場池まで歩こう

■音羽ノ森 約15分



歩き方を確認!



旧ゴルフ通り

大正9年、国内7番目のゴルフ場となる「軽井沢ゴルフ倶楽部」がある。

田辺レーン

財界歴々の別荘の多い通り。

鹿島の森通り

「ホテル鹿島の森」がある通り。

九鳥山通り

政治家・学者として名門の九鳥山別荘がある。

ノーマンレーン

宣教師ダニエル・ノーマンは明治31年に来軽し、以来40年間、善良で清潔な風俗を保ち続けることに尽力した。

近衛レーン

第34・38・39代首相の近衛文彦別荘があった。昭和8年に南原へ移され、現在の「南村記念館」になった。

雲場池

スワンレイクという愛称をもつ。軽井沢を代表する景勝地で、特に秋の紅葉シーズンは人気。池の周りには散歩路があり、約20分ほどで一周できる。

軽井沢本通り

一般公道で命名された。軽井沢駅-旧軽井沢銀座を結んでいる。

雲場池通り

御水端からの清水が流れる、雲場池へと続く通り。

離山通り

離山の麓にある通り。江戸時代には中山道として杳裡宿-軽井沢宿を結び、重要道だった。

大賀通り

リ-元名誉会長の大賀英雄から寄贈された、「大賀ホール」にちなんで名付けられた。

新渡戸通り

軽井沢を愛した教育家、農政学者の新渡戸稲造から名付けられた。当時は三磨山に別荘があり、軽井沢夏季大学(現)始発のひとり。

雲場原通り

江戸時代の軽井沢-中軽井沢-帯の地名「雲場ヶ原」から。

大賀町営ホール

矢ヶ崎公園 駐車場 約15分

町営新軽井沢

駐車場 約20分

町営北口西側

駐車場 約15分

軽井沢駅

